

【NOMA行政管理講座】

62 基礎から学ぶ予算編成と予算執行管理

目的	地方自治体の予算編成と執行管理のあり方、わかりやすい予算説明書・成果の見える決算説明書を作成するための手法等について学び、これからの厳しい財政状況に対応できる力を習得する。			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・決算 ・財政分析と評価 ・予算編成 ・コスト分析から始まる行政改革 			
実施年月日	令和6年 8月 6日(火)	定員	30名	
対象者	受講を希望する職員			
実施場所	大分県自治人材育成センター			
推薦期限	令和6年 6月28日(金)	《第8回》	経費内訳	内訳表1
指定ホテル	—	その他留意事項	—	
研修講師 (プロフィール)	<p>【一般社団法人 日本経営協会 専任コンサルタント 定野 司(さだの つかさ)氏】</p> <p>文教大学客員教授 一般社団法人新しい自治体財政を考える研究会代表理事 (前)足立区教育長</p> <p>昭和54年、足立区に入区。財政課長時代の平成14年に導入した「包括予算制度」が経済財政諮問会議の視察を受け注目を浴びる。以来、一貫して予算制度改革やコスト分析による行政改革を実践。環境部長時代の平成20年から自治体の事業仕分けに参加。総務部長時代の平成24年、多くの自治体と共同して新しい外部化の手法を検討する「日本公共サービス研究会」の設立、運営に携わるなど、自治体間の垣根を越えて持続可能な自治体運営に取り組む。平成27年から2期6年、教育長を務め退任。令和3年10月から現職。</p> <p><著書> 「自治体予算の基本が1冊でしっかりわかる本」(学陽書房) 「マンガでわかる!自治体予算のリアル」(学陽書房) 「自治体の財政担当になったら読む本」(学陽書房) 「図解よくわかる自治体予算のしくみ(改定版)」(学陽書房) 「みるみる仕事が片づく!公務員の時間術」(学陽書房) 「管理職って面白い!月刊ガバナンス連載中(ぎょうせい)」 「合意を生み出す!公務員の調整術」(学陽書房) 「50のポイントでわかる異動一年目の自治体予算の実務」(学陽書房)</p>			
受講者の声	※新規講座のため、昨年度実績なし。			
備考				

時間割									
	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
	850	20	30						15
1日 目	受付	オリエンテーション	昼食	閉講					
		1.プロローグ (1) 財政担当の仕事とは何か (2) 財政担当に必要な3つの力 (3) よくわかる予算書とは 2.現場から学ぶ!持続可能な自治体運営 (1) 地方財政の現状 (2) 地方財政の機能と役割 (3) 地方財政計画と地方交付税制度 3.決算の意義 (1) なぜ、決算整理が必要なのか (2) 財務分析と財務書類 (3) 成果の見える決算説明書とは 4.予算編成の基礎 (1) 財政運営と予算編成の基本原則 (2) 予算の7つの事項 (3) 予算の7つの原則と例外 (4) 予算編成の流れと執行管理			5.自治体財政の課題とヒント (1) 人口減少社会における財政運営 (2) 進むインフラの老朽化と対応の遅れ (3) 自治体間競争 (4) 補助金という誘惑 6.コスト分析から始まる行政改革と実践 (1) 現場の知恵を生かす～包括予算制度 (2) 目標と成果が見える～行政評価制度 (3) 予算のマネジメントサイクル (4) 実践例～既定概念を捨てる (5) 実践例～目標を定める (6) やりがいを生きがいに変える ～複線型人事制度～ 7.エピソード (1) 知っておきたい財政担当の仕事術 (2) モチベーションマネジメント				

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。